

## 1 - 6 届出に必要な書類の記入例及び様式

### (1) 届出に必要な書類

#### < 事前協議における必要書類 >

様式番号	書類名	行為	
指導要綱 様式第1号 (指導要綱第2条関係)	大津市景観計画 区域内行為事前 協議書	(事前協議書 第一面) (事前協議書 第二面)	建築物 工作物 開発行為
		(事前協議書 第一面) (事前協議書(土地の形質変更等) 第二面) (事前協議書(木竹の伐採) 第二面) (事前協議書(屋外における堆積等) 第二面) (事前協議書(水面の埋立て又は干拓) 第二面)	建築物・工作物・開発行為等以外

#### < 届出の必要資料 >

様式番号	書類名	行為	
細則様式第1号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (建築物の建築等)	(第1葉) (第2葉)	建築物
細則様式第8号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書(建築物の建築等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉)	
細則様式第9号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書 (北部湖岸地域における建築物の建築等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉)	
細則様式第2号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (工作物の建設等)	(第1葉) (第2葉)	工作物
細則様式第10号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書(工作物の建設等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉)	
細則様式第11号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書 (北部湖岸地域における工作物の建設等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉)	
細則様式第3号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (開発行為等)	(第1葉) (第2葉)	開発行為
細則様式第4号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (土地の形質変更等)	(第1葉) (第2葉)	建築物・工作物・開発行為等以外
細則様式第5号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (木竹の伐採)	(第1葉) (第2葉)	
細則様式第6号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (屋外における堆積等)	(第1葉) (第2葉)	
細則様式第7号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (水面の埋立て又は干拓)	(第1葉) (第2葉)	

(2) 届出書の記入例

指得要綱様式第1号(指得要綱第2条関係)

大津市景観計画区域内行為事前協議書

(あて先)  
大津市長

平成20年5月1日  
※市への届出年月日

地番まで必ず記入してください。

届出者住所 〒520-●●●● 大津市におの浜〇-〇  
(通知者)  
氏名 大津太郎 ㊟  
電話番号 077-528-0000  
代理人住所 〒520-▲▲▲▲ 大津市御陵町△-△  
氏名 近江次郎 ㊟  
電話番号 077-528-△△△△

予定している具体的な年月日を記入してください。  
届出年月日から着手予定日まで、50日以上が必要です。  
「着手」とは、事実上工事にかかる時点をし、準備行為は含まれません。

大津市景観計画区域内における行為について、次のとおり届け出ます。

行為の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の <b>新築</b> 増築、改築、移転、修繕、模様替、色彩の変更 <input type="checkbox"/> 工作物の(新設、増築、改築、移転、修繕、模様替、色彩の変更) <input type="checkbox"/> 都市計画法第4条第12項に規定する開発行為 <input type="checkbox"/> 土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更 <input type="checkbox"/> 木竹の伐採 <input type="checkbox"/> 屋外における土石、廃棄物、再生资源その他の物件の堆積 <input type="checkbox"/> 水面の埋立て又は干拓		
行為の場所	所在地	大津市におの浜〇-〇	
	景観構成要素	市街地景観地域	
	地区	旧東海道沿道地区	
	景観類型	商業地景観区	
	眺望景観保全地域名	大津都市地域	
	用途地域	商業	容積率
設計又は施行方法	行為の種類ごとの「計画書」の該当項目に記入		
行為の期間	着手予定年月日	20年6月28日	
	完了予定年月日	20年10月10日	
設計者の住所及び氏名	住所 〒520-▲▲▲▲ 大津市御陵町△-△	氏名 古都建設 近江次郎 (電話番号 077-528-△△△△)	
工事施行者の住所及び氏名	住所 同上	氏名 (電話番号 )	

備考 1 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。  
2 該当する口にシを記入してください。

届出に必要な書類  
1  
5

(事前協議書 第二面)

建築物の用途が共同住宅の場合は、カッコ書きで戸数を明示してください

設計又は 施行方法	1 行為の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 移転
		<input type="checkbox"/> 修繕	<input type="checkbox"/> 模様替	<input type="checkbox"/> 色彩の変更	
	2 用途	共同住宅 (65戸)			
	3 最高高さ	18m			
	4 階数	地上 6階	地下 階		
	5 構造	RC			
	6 敷地面積	2000 m <sup>2</sup>			
	7 建築面積	届出部分 850m <sup>2</sup>	既存部分	0m <sup>2</sup>	合計 850m <sup>2</sup>
	8 延べ面積	届出部分 3200m <sup>2</sup>	既存部分	0m <sup>2</sup>	合計 3200m <sup>2</sup>
	9 屋外又は屋上に設置する建築設備の種類	給水施設・キュービクル			
	10 屋根	仕上材	陸屋根 一部 スレート		(色彩見本貼付欄)
		色彩	※5P3/1 (チャコールグレイ)		
	11 外壁	仕上材	外壁パネル		(色彩見本貼付欄)
色彩		※25Y8.5/1.5 (アイボリー)			
仕上材		天然石		(色彩見本貼付欄)	
色彩		※25R5.5/1 (ローズグレイ)			
12 緑化措置及び樹木等の保全措置	境界部に生垣 (ドウダンツツジ)、敷地内に高木植栽 (ハナミズキなど) 既存樹木、ヨシ等無し				
13 その他景観形成のため特に配慮した事項	パラペットによる屋上施設の遮蔽				

- 備考 1 ※印欄は、マンセル値を記入してください。  
 2 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。  
 3 該当する口にシを記入してください。

避雷針等は含みません

様式第1号（第2条関係）

大津市景観計画区域内行為 ~~（行為変更）~~ 届出（通知）書（建築物の建築等）

（第1葉）

新規の場合は消してください。

平成20年5月1日

※市への届出年月日

（あて先）  
大津市長

予定している具体的な年月日を記入してください。届出年月日から着手予定日まで、50日以上が必要です。「着手」とは、事実上工事にかかる時点をいい、準備行為は含まれません。

届出者住所 〒520-●●●● 大津市におの浜〇-〇  
氏名 大津太郎 ①  
電話番号 077-528-0000  
代理人住所 〒520-▲▲▲▲ 大津市御陵町△-△  
氏名 近江次郎 ②  
電話番号 077-528-△△△△

地番まで必ず記入してください。

大津市景観計画区域内における行為 ~~（行為変更）~~ について、次のとおり届出（通知）をします。

行為の種類	建築物の新築			
行為の場所	所在地	大津市におの浜〇-〇		
	景観構成要素	市街地景観地域		
	地区	旧東海道沿道地区		
	景観区	商業地景観区		
行為の期間	用途地域	商業	容積率	400%
	着手予定年月日	20年6月28日		
	完了予定年月日	20年10月10日		
設計者の住所及び氏名	住所	〒520-▲▲▲▲ 大津市御陵町△-△		
	氏名	古都建設 近江次郎		
	電話番号	077-528-△△△△		
工事施行者の住所及び氏名	住所	〒		
	氏名	同上		
	電話番号			
行為変更の届出の場合は、当初届出の年月日、変更の内容及びその理由				

備考 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

建築物の用途が共同住宅の場合は、カッコ書きで戸数を明示してください

(第2葉)

避雷針等を含みません

設計又は施行方法	1 行為の種類	<input type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更		
	2 用途	共同住宅(65戸)		
	3 最高高さ	18m		
	4 階数	地上 6階	地下 階	
	5 構造	RC		
	6 敷地面積	2000 m <sup>2</sup>		
	7 建築面積	届出部分 850m <sup>2</sup>	既存部分 0m <sup>2</sup>	合計 850m <sup>2</sup>
	8 延べ面積	届出部分 3200m <sup>2</sup>	既存部分 0m <sup>2</sup>	合計 3200m <sup>2</sup>
	9 屋外又は屋上に設置する建築設備の種類	給水施設・キュービクル		
	10 屋根	仕上材	陸屋根 一部 スレート	(色彩見本貼付欄)
		色彩	※5P3/1 (チャコールグレイ)	
	11 外壁	仕上材	外壁パネル	(色彩見本貼付欄)
		色彩	※25Y8.5/1.5 (アイボリー)	
仕上材		天然石	(色彩見本貼付欄)	
色彩		※25R5.5/1 (ローズグレイ)		
12 緑化措置及び樹木等の保全措置	境界部に生垣(ドウダンツツジ)、敷地内に高木植栽(ハナミズキなど) 既存樹木、ヨシ等無し			
13 その他景観形成のため特に配慮した事項	バラベットの屋上施設の遮蔽			

- 備考 1 この書類は、届出(通知)棟ごとに作成してください。  
 2 ※印刷は、マンセル値を記入してください。  
 3 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。  
 4 該当する口にレを記入してください。

様式第8号（第4条関係）

景観配慮事項届出書（建築物の建築等）

（第1葉）

平成20年5月1日

（あて先）  
大津市長

届出者住所 〒520-●●●● 大津市におの浜〇—〇

氏名 大津太郎 ㊦

電話番号 077-528-0000

代理人住所 〒520-▲▲▲▲ 大津市御陵町△—△

古都建設

氏名 近江次郎 ㊦

電話番号 077-528-△△△△

大津市景観計画区域内における行為（行為変更）について、次のとおり届出をします。

行為の場所	所在地	大津市におの浜〇—〇			
	景観構成要素	市街地景観地域			
	地区	旧東海道沿道地区			
	景観区	商業地景観区			
	用途地域	商業			
	容積率	400%			
眺望景観保全地域	大津都心地域				
重要眺望点 （計画地を眺望できるもの全て）	柳ヶ崎・名神高速道路				
建築物の概要	行為の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 移転
		<input type="checkbox"/> 修繕	<input type="checkbox"/> 模様替	<input type="checkbox"/> 色彩の変更	
	建物用途	マンション			
	最高高さ	18m			
	階数	地上6階			

景観の保全方針 （都市景観、自然景観、 眺望景観への配慮等）	周辺景観との調和をはかり、落ち着いた質の高い景観づくりに寄与する。 特に琵琶湖との景観的な調和に配慮する。
--------------------------------------	--

備考 1 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

2 該当する口にレを記入してください。

## (第2葉)

## 近景・中景への配慮事項

項目	内容	工夫や配慮した事項
形態・意匠	周辺景観との調和	敷地内の積極的な緑化。
	屋根、壁面、開口部等の意匠	建物の形態をシンプルにし、周辺の建物とスカイラインを合わせた。
	屋上設備	なるべくまとめて配置するとともに、バラベットにより、公共空間から遮蔽した。
	屋上工作物	屋上設備と同様に配慮した。
色 彩	周辺景観との調和	外観の色彩を落ち着いたものとした。
	屋根、壁面、開口部等の色彩	本体の色と同じ系統の色彩とした。
	屋上工作物等の色彩	背景となる空の色に馴染む灰色とするとともに、バラベットにより遮蔽した。
敷地内における位置	敷地内建築物等の配置	屋外の工作物等を一体的に配置した。
	敷地境界線及び道路境界から後退距離	道路側の敷地境界線から5mセットバックし、緑化した。
素 材	周辺景観との調和、耐久性等	低層部には、自然石を用い、周辺景観との調和を図るとともに、耐久性を確保した。上層部は自然石と馴染む穏やかな色彩の外壁パネルとした。
敷地の緑化措置	周辺景観との調和、緑化措置の方法等	道路との境界部には生垣と高木による緑化を施した。一年を過ぎて遮蔽できるよう、生理は常緑のカナムочиとした。敷地内には高木をまとめて植栽し、周辺景観と馴染むよう、配慮した。
樹木等の保全措置	既存樹木の保全方法、移植等	樹幹10m以上のクスノキは、当マンションのシンボルツリーとなるよう、建物の配置を工夫することで、保存を図った。

(第3章)

重要眺望点名	柳ヶ崎・名神高速道路
--------	------------

眺望景観への配慮事項（眺望景観保全地域内に限る。）

項 目	工夫や配慮した事項
建築物等の高さ	柳ヶ崎から見た場合には、背景の山なみの稜線を阻害しないように、名神高速道路から見た場合には、琵琶湖の対岸の水際のラインを阻害しない高さとした。
建築物等の形態	建物の形態をシンプルにし、周辺の建物とスカイラインを合わせた。
建築物等の色彩	外観の色彩を落ち着いたものとした。
広告物の高さ	建物の高さを超える広告物は掲載しないものとした。
広告物の意匠等	多色を避け、周辺の景観や建物との調和に配慮した。
設 備	なるべくまとめて配置するとともに、屋上の設備はパラベットにより、公共空間から遮蔽した。 地上の設備については、周辺を生垣により遮蔽した。
そ の 他	ごみステーション、自転車置き場、駐車場等についても植栽による遮蔽を施した。



様式第9号（第4条関係）

景観配慮事項届出書（北部湖岸地域における建築物の建築等）  
（第1葉）

年 月 日

（あて先）  
大津市長

届出者 住 所 〒520-●●●● 大津市荒川〇〇

氏 名 大 津 太 郎 ㊟

電話番号 077-528-0000

代理人 住 所 〒520-▲▲▲▲ 大津市御殿町△-△

古 都 建 設

氏 名 近 江 次 郎 ㊟

電話番号 077-528-△△△△

大津市景観計画区域内における行為（行為変更）について、次のとおり届出をします。

行 為 の 場 所	所 在 地	大津市荒川〇〇
	景観構成要素	田園集落景観地域
	地 区	比良山麓丘陵地区
	景 観 区	緑地景観区
	用 途 地 域	—
	容 積 率	—
眺 望 点 （計画地を中心に半径5キロメートル以内にあるもの）	<input type="checkbox"/> 北小松湖岸緑地 <input type="checkbox"/> 北小松駅 <input type="checkbox"/> 比良げんき村 <input checked="" type="checkbox"/> 近江舞子水泳場 <input checked="" type="checkbox"/> 近江舞子内湖 <input type="checkbox"/> 近江舞子駅 <input checked="" type="checkbox"/> 比良駅 <input type="checkbox"/> 青柳浜水泳場 <input checked="" type="checkbox"/> 松の浦水泳場 <input type="checkbox"/> びわ湖パレイ駐車場 <input checked="" type="checkbox"/> 志賀駅 <input checked="" type="checkbox"/> 蓬萊駅 <input type="checkbox"/> 和邇駅 <input type="checkbox"/> 和邇浜水泳場 <input type="checkbox"/> 小俣妹子公園 <input type="checkbox"/> 小俣駅 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
建 物 の 概 要	行為の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更
	建 物 用 途	倉庫
	最 高 高 さ	11m
	階 数	地上2階

景観の保全方針  
（都市景観、自然景観、  
眺望景観への配慮等）

周辺景観との調和をはかり、落ち着いた質の高い景観づくりに寄与する。  
特に比良山系の山並みの景観との調和に配慮する。

- 備考 1 法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。  
2 該当する口にしを記入し、「その他」の場合は具体的な内容を記載してください。

(第2葉)

近景・中景への配慮事項

項 目	内 容	工夫や配慮した事項
形態・意匠	周辺景観との調和	敷地内の積極的な緑化。
	屋根、壁面、開口部等の意匠	建物の形態をシンプルにし、周辺の建物とスカイラインを合わせた。
	屋上設備	設備はなし
	屋上工作物	工作物はなし
色 彩	周辺景観との調和	外観の色彩を彩度の低い、落ち着いたものとした。
	屋根、壁面、開口部等の色彩	本体の色と同じ系統の色彩とした。
	屋上工作物等の色彩	工作物はなし
敷地内における位置	敷地内建築物等の配置	屋外の工作物等を一体的に配置した。
	敷地境界線及び道路境界から後退距離	道路側の敷地境界線から5mセットバックし、緑化した。
素 材	周辺景観との調和、耐久性等	周辺景観と馴染む穏やかな色彩の外壁パネルとした。単調と生らないよう、陰影のある素材を用いた。
敷地の緑化措置	周辺景観との調和、緑化措置の方法等	道路との境界部には生垣と高木による緑化を施した。一年を通じて遮蔽できるよう、生垣は常緑のカナメモチとした。敷地内には高木をまとめて植栽し、周辺景観と馴染むよう、配慮した。
樹木等の保全措置	既存樹木の保全方法、移植等	樹幹10m以上のクスノキを、建物の配置を工夫することで、保存を図った。

## (第3葉)

眺望点	青柳浜水泳場
-----	--------

## 建築物の高さの基準評価

□前景（湖岸部）に樹林地がある場合	眺望点から建築物までの距離	m
	眺望点から樹林地までの距離	m
	建築物が樹林から突出する見かけの高さ（a1）	mm
	樹林の見かけの高さ（b1）	mm
	$(a1) \div (b1) =$	/
	$(a1) \div (b1) \leq 1/3$	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
☑前景に湖、背景に山並みがある場合	眺望点から建築物までの距離（c）	526 m
	眺望点から山稜までの距離（d）	3730 m
	建築物が山並みを遮蔽する見かけの高さ（a2）	7 mm
	山並みの見かけの高さ（b2）	30 mm
	$(a2) \div (b2) =$	7/30
	☑ $(d) - (c) \leq 5,000$ の場合 $(a2) \div (b2) \leq 1/4$ □ $(d) - (c) \geq 5,000$ の場合 $(a2) \div (b2) \leq 1/2$	☑適 <input type="checkbox"/> 否
□山稜等から背景に湖面を俯瞰する場合	眺望点から建築物までの距離	m
	眺望点から湖面までの距離	m
	眺望点から対岸までの距離	m
	建築物が湖面を遮蔽する見かけの高さ（a3）	mm
	湖面の見かけの長さ（b3）	mm
	$(a3) \div (b3) =$	/
	$(a3) \div (b3) \leq 1/3$	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
□その他の場合		

## 眺望景観への配慮事項

項目	工夫や配慮した事項
建築物の高さ	背後の山並みへの視線を確保できる高さとした。
建築物の形態	建物の形態をシンプルにし、周辺の建物とスカイラインを合わせた。
建築物の色彩	外観の色彩を彩度の低い、落ち着いたものとした。
広告物の高さ	建物の高さを超える広告物は掲載しないものとした。
広告物の色等	多色を避け、周辺の景観や建物との調和に配慮した。
設 備	なるべくまとめて配置し、周辺を生垣により遮蔽した。
そ の 他	周辺景観でよく見られる樹種を植栽した。

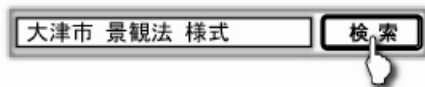
備考 1 この書類は眺望点ごとに作成してください。

2 該当する口にしを記入してください。

(3) 様式

様式は、大津市のホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.otsu.shiga.jp/www/contents/1169021484643/index.html>



< 事前協議における必要書類 >

様式番号	書類名	頁	
指導要綱 様式第1号 (指導要綱第2条 関係)	大津市景観計画区域 内行為事前協議書	(事前協議書 第一面)	P45
		(事前協議書 第二面)	P46
		(事前協議書(土地の形質変更等) 第二面)	P47
		(事前協議書(木竹の伐採) 第二面)	P48
		(事前協議書(屋外における堆積等) 第二面)	P49
		(事前協議書(水面の埋立て又は干拓) 第二面)	P50

< 届出の必要資料 >

様式番号	書類名	行為
様式第1号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (建築物の建築等)	(第1葉) (第2葉) P51
様式第2号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (工作物の建設等)	(第1葉) (第2葉) P53
様式第3号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (開発行為等)	(第1葉) (第2葉) P55
様式第4号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (土地の形質変更等)	(第1葉) (第2葉) P57
様式第5号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (木竹の伐採)	(第1葉) (第2葉) P59
様式第6号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (屋外における堆積等)	(第1葉) (第2葉) P61
様式第7号 (第2条関係)	大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書 (水面の埋立て又は干拓)	(第1葉) (第2葉) P63
様式第8号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書(建築物の建築等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉) P65
様式第9号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書 (北部湖岸地域における建築物の建築等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉) P68
様式第10号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書(工作物の建設等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉) P71
様式第11号 (第4条関係)	景観配慮事項届出書 (北部湖岸地域における工作物の建設等)	(第1葉) (第2葉) (第3葉) P74

大津市景観計画区域内行為事前協議書

年 月 日

（あて先）  
大津市長

届出者 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為について、次のとおり届け出ます。

行 為 の 種 類	建築物の（新築、増築、改築、移転、修繕、模様替、色彩の変更） 工作物の（新設、増築、改築、移転、修繕、模様替、色彩の変更） 都市計画法第4条第12項に規定する開発行為 土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更 木竹の伐採 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積 水面の埋立て又は干拓		
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市	
	景 観 構 成 要 素		
	地 区		
	景 観 類 型		
	眺望景観保全地域名		
	用 途 地 域		容 積 率
設 計 又 は 施 行 方 法	行為の種類ごとの「計画書」の該当項目に記入		
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日	
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 氏 名 (電話番号)		
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 氏 名 (電話番号)		

備考 1 法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。  
2 該当する にレを記入してください。

(事前協議書 第二面)

設計 又は は 施 行 方 法	1 行為の種類	新築 修繕	増築 模様替	改築 色彩の変更	移転	
	2 用途					
	3 最高高さ					
	4 階数	地上 階	地下 階			
	5 構造					
	6 敷地面積	m <sup>2</sup>				
	7 建築面積	届出部分	m <sup>2</sup>	既存部分	m <sup>2</sup>	合計 m <sup>2</sup>
	8 延べ面積	届出部分	m <sup>2</sup>	既存部分	m <sup>2</sup>	合計 m <sup>2</sup>
	9 屋外又は屋上に設置する 建築設備の種類					
	10 屋根	仕上材			(色彩見本貼付欄)	
		色彩				
	11 外壁	仕上材			(色彩見本貼付欄)	
		色彩				
仕上材				(色彩見本貼付欄)		
色彩						
12 緑化措置及び 樹木等の保全措置						
13 その他景観形成の ため特に配慮した事項						

- 備考 1 印欄は、マンセル値を記入してください。
- 2 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。
- 3 該当する にレを記入してください。

(事前協議書(土地の形質変更等) 第二面)

設 計 又 は 施 行 方 法	1 敷 地 面 積		m <sup>2</sup>	
	2 行 為 地 の 現 況			
	3 行 為 面 積	土地の全体		m <sup>2</sup>
		切 土		m <sup>2</sup>
		盛 土		m <sup>2</sup>
		採取面積(土石の採取の場合に限る。)		m <sup>2</sup>
	4 移 動 土 量 (採取物の種類・採取量)	切 土		m <sup>3</sup>
		盛 土		m <sup>3</sup>
		採取物の種類(土石の採取の場合に限る。)		
		採取量(土石の採取の場合に限る。)	t	m <sup>3</sup>
	5 行 為 後 の 敷 地 の 処 理			
6 のり面の最高高さ 及びのり面処理方法				
7 行 為 地 の 土 地 利 用 目 的				
8 隣 接 地 の 現 況				
9 残 土 処 理 方 法				
10 緑 化 措 置 及 び 樹 木 等 の 保 全 措 置				
11 その他景観形成のため 特に配慮した事項				

- 備考
- 1 行為地の現況及び隣接地の現況は、詳細に記載してください。
  - 2 土地形質変更後の敷地の処理については、裸地、砂利舗装、埋戻し等と具体的に記載してください。
  - 3 のり面処理方法については芝付け、石積、擁壁等と具体的に記載してください。
  - 4 行為地の土地利用目的は、宅地利用、観光利用、道路利用等と記載してください。
  - 5 残土処理方法は、残土処理地を具体的に記載してください。
  - 6 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。

(事前協議書(木竹の伐採) 第二面)

森林地内の伐採

設計 又は 施行 方法	1 林 相	(ア) 針葉樹林 (イ) 広葉樹林 (ウ) 針広混交林(針) (広) (エ) 竹林	4 伐採区分 面 積	m <sup>2</sup>
	2 林 齢 又 は 林 齢 範 囲		5 伐 採 量	m <sup>3</sup>
	3 隣 接 地 の 現 況		6 伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐 ( 択伐率 % )
			7 伐採跡地の 処理方法	

森林地外の伐採(集団をなす立木竹の場合)

設計 又は 施行 方法	1 伐採区域 面 積	m <sup>2</sup>	4 伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐 ( 択伐率 % )
	2 伐 採 量	本		
	3 隣 接 地 の 現 況		5 伐採主要 樹 種	
			6 伐採跡地の 処理方法	

森林以外の伐採(独立木の場合)

設計 又は 施行 方法	1 樹 種 名	
	2 樹 齢	約 年
	3 樹 高	約 m
	4 目通幹まわり	
	5 数 量	

設計 又は 施行 方法	緑化措置及び 樹木等の保全措置	
	その他景観形成のため 特に配慮した事項	

- 備考
- 1 林相が針広混交林の場合は、針葉樹林、広葉樹林の比率を記入してください。
  - 2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
  - 3 伐採跡地の処理方法は、植樹方法を具体的に記載してください。
  - 4 目通幹まわりとは、地上高1.5mの幹周長をいいます。
  - 5 森林地とは、一般に山林をいいます。
  - 6 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又ははヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。



(事前協議書(屋外における堆積等) 第二面)

設 計 又 は 施 行 方 法	1 敷地面積			
	2 敷地の選定理由			
	3 堆積物の種類			
	4 堆積面積	m <sup>2</sup>		
	5 堆積の最高高さ	m		
	6 堆積する土地の外周線の敷地境界線からの距離	(最短部) m		
	7 堆積期間 (貯蔵期間)	年 月 日 から 年 月 日まで		
	8 跡地の整理計画	跡地の整理期間	年 月 日 から 年 月 日まで	
		跡地の整理方法		
	9 隣接地の現況			
	10 緑化措置及び樹木等の保全措置			
11 その他景観形成のため特に配慮した事項				

- 備考
- 1 堆積物の種類は、その具体的な名称を記載してください。
  - 2 跡地の整理方法は、詳細に記載してください。分かりにくい場合は、平面図等を添付してください。
  - 3 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
  - 4 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木材又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。

(事前協議書(水面の埋立て又は干拓) 第二面)

設 計 又 は 施 行 方 法	1 水面の種類 及び水面面積		m <sup>2</sup>
	2 埋立干拓面積		m <sup>2</sup>
	3 埋立土量		m <sup>3</sup>
	4 隣接地の現況		
	5 工事の方法		
	6 跡地の利用目的		
	7 護岸の高さ		
	8 護岸の措置		
	9 緑化措置及び 樹木等の保全措置		
	10 その他景観形成のため 特に配慮した事項		

- 備考
- 1 水面の種類については、湖、河川、池、沼等と記載してください。
  - 2 隣接地の現況については、詳細に記載してください。分かりにくい場合は、写真を添付してください。
  - 3 工事の方法については、具体的に記載してください。
  - 4 跡地の利用目的については、宅地利用、観光利用、工場敷地等と記載してください。
  - 5 護岸の措置欄には、護岸の構造及び形態を記入してください。(例 間知石張り階段状護岸、石張りによる緩勾配護岸等)
  - 6 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。

様式第1号(第2条関係)

大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書(建築物の建築等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒  
(通知者)

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出(通知)をします。

行 為 の 種 類			
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市	
	景観構成要素		
	地 区		
	景 観 区		
	用 途 地 域		容 積 率
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日	
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号		
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号		
行 為 変 更 の 届 出 の 場 合 は、 当 初 届 出 の 年 月 日、 変 更 の 内 容 及 び そ の 理 由			

備考 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

設計 又は は 施 行 方 法	1 行為の種類	新築 修繕	増築 模様替	改築 色彩の変更	移転	
	2 用途					
	3 最高高さ					
	4 階数	地上 階	地下 階			
	5 構造					
	6 敷地面積	m <sup>2</sup>				
	7 建築面積	届出部分	m <sup>2</sup>	既存部分	m <sup>2</sup>	合計 m <sup>2</sup>
	8 延べ面積	届出部分	m <sup>2</sup>	既存部分	m <sup>2</sup>	合計 m <sup>2</sup>
	9 屋外又は屋上に設置する 建築設備の種類					
	10 屋根	仕上材				(色彩見本貼付欄)
		色彩				
	11 外壁	仕上材				(色彩見本貼付欄)
		色彩				
仕上材					(色彩見本貼付欄)	
色彩						
12 緑化措置及び 樹木等の保全措置						
13 その他景観形成のため 特に配慮した事項						

- 備考 1 この書類は、届出（通知）棟ごとに作成してください。
- 2 印欄は、マンセル値を記入してください。
- 3 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。
- 4 該当する にレを記入してください。

大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書(工作物の建設等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒  
(通知者)

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出(通知)をします。

行 為 の 種 類				
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市		
	景観構成要素			
	地 区			
	景 観 区			
	用 途 地 域		容 積 率	%
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日		
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日		
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
行 為 変 更 の 届 出 の 場 合 は、 当 初 届 出 の 年 月 日、 変 更 の 内 容 及 び そ の 理 由				

備考 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

## (第2葉)

設計 又は 施行 方法	1 行為の種類		新設 修繕	増築 模様替	改築 色彩の変更	移転		
	2 用途							
	3 最高高さ							
	4 構造							
	5 敷地面積		m <sup>2</sup>					
	6 築造面積		届出部分	m <sup>2</sup>	既存部分	m <sup>2</sup>	合計	m <sup>2</sup>
	7 長さ		届出部分	m	既存部分	m	合計	m
	8 工作物		仕上材			(色彩見本貼付欄)		
			色彩					
			仕上材			(色彩見本貼付欄)		
色彩								
9 緑化措置及び樹木等の保全措置								
10 その他景観形成のため特に配慮した事項								

- 備考
- 1 この書類は、届出（通知）工作物ごとに作成してください。
  - 2 印欄は、マンセル値を記入してください。
  - 3 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。
  - 4 該当する にレを記入してください。

大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書(開発行為等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒  
(通知者)

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出(通知)をします。

行 為 の 種 類				
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市		
	景観構成要素			
	地 区			
	景 観 区			
	用 途 地 域		容 積 率	%
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日		
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日		
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
行 為 変 更 の 届 出 の 場 合 は、 当 初 届 出 の 年 月 日、 変 更 の 内 容 及 び そ の 理 由				

備考 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

## (第2葉)

設 計 又 は 施 行 方 法	1 区 域 面 積						m <sup>2</sup>
	2 開 発 目 的						
	3 行 為 地 の 現 況						
	4 隣 接 地 の 現 況						
	5 生 ず る 土 地 高 低 差 の 有 無	有 無					
	6 生 ず る 土 地 高 低 差 最 高 値 等	切土部 最高値	m	盛土部 最高値	m	勾 配	/
	7 土 地 高 低 差 処 理 の 方 法						
	8 木 竹 の 有 無	有 無					
	9 木 竹 の 処 理 方 法						
	10 そ の 他						

- 備考
- 1 行為地の現況は、詳細に記載してください。
  - 2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
  - 3 土地高低差処理の方法は、具体的に記載してください。(例 種子吹付け、石積等)
  - 4 木竹の処理方法は、植樹方法等を具体的に記載してください。



**大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書(土地の形質変更等)**  
(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒  
(通知者)

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出(通知)をします。

行 為 の 種 類			
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市	
	景観構成要素		
	地 区		
	景 観 区		
	用 途 地 域		容 積 率
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日	
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号		
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号		
行 為 変 更 の 届 出 の 場 合 は、 当 初 届 出 の 年 月 日、 変 更 の 内 容 及 び そ の 理 由			

備考 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

設 計 又 は 施 行 方 法	1 敷 地 面 積		m <sup>2</sup>	
	2 行 為 地 の 現 況			
	3 行 為 面 積	土地の全体		m <sup>2</sup>
		切 土		m <sup>2</sup>
		盛 土		m <sup>2</sup>
		採取面積 (土石の採取の場合に限る。)		m <sup>2</sup>
	4 移 動 土 量 (採取物の種類・採取量)	切 土		m <sup>3</sup>
		盛 土		m <sup>3</sup>
		採取物の種類 (土石の採取の場合に限る。)		
		採取量 (土石の採取の場合に限る。)	t	m <sup>3</sup>
	5 行 為 後 の 敷 地 の 処 理			
6 のり面の最高高さ 及びのり面処理方法				
7 行 為 地 の 土 地 利 用 目 的				
8 隣 接 地 の 現 況				
9 残 土 処 理 方 法				
10 緑 化 措 置 及 び 樹 木 等 の 保 全 措 置				
11 その他景観形成のため 特に配慮した事項				

- 備考
- 1 行為地の現況及び隣接地の現況は、詳細に記載してください。
  - 2 土地形質変更後の敷地の処理については、裸地、砂利舗装、埋戻し等と具体的に記載してください。
  - 3 のり面処理方法については芝付け、石積、擁壁等と具体的に記載してください。
  - 4 行為地の土地利用目的は、宅地利用、観光利用、道路利用等と記載してください。
  - 5 残土処理方法は、残土処理地を具体的に記載してください。
  - 6 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。

大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書(木竹の伐採)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒  
(通知者)

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出(通知)をします。

行 為 の 種 類				
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市		
	景観構成要素			
	地 区			
	景 観 区			
	用 途 地 域		容 積 率	%
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日		
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日		
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
行 為 変 更 の 届 出 の 場 合 は、 当 初 届 出 の 年 月 日、 変 更 の 内 容 及 び そ の 理 由				

備考 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

## 森林地内の伐採

設計 又は 施行 方法	1 林 相	(ア) 針葉樹林 (イ) 広葉樹林 (ウ) 針広混交林(針) (広) (エ) 竹林	4 伐採区分 面 積	m <sup>2</sup>
	2 林 齢 又は 林 齢 範 囲		5 伐 採 量	m <sup>3</sup>
	3 隣 接 地 の 現 況		6 伐 採 方 法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐 ( 択伐率 % )
			7 伐採跡地の 処理方法	

## 森林地外の伐採(集団をなす立木竹の場合)

設計 又は 施行 方法	1 伐採区域 面 積	m <sup>2</sup>	4 伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐 ( 択伐率 % )
	2 伐 採 量	本		
	3 隣 接 地 の 現 況		5 伐採主要 樹 種	
			6 伐採跡地の 処理方法	

## 森林以外の伐採(独立木の場合)

設計 又は 施行 方法	1 樹 種 名	
	2 樹 齢	約 年
	3 樹 高	約 m
	4 目通幹まわり	
	5 数 量	

設計 又は 施行 方法	緑化措置及び 樹木等の保全措置	
	その他景観形成のため 特に配慮した事項	

- 備考
- 1 林相が針広混交林の場合は、針葉樹林、広葉樹林の比率を記入してください。
  - 2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
  - 3 伐採跡地の処理方法は、植樹方法を具体的に記載してください。
  - 4 目通幹まわりとは、地上高1.5mの幹周長をいいます。
  - 5 森林地とは、一般に山林をいいます。
  - 6 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又ははヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。

様式第6号(第2条関係)

大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書(屋外における堆積等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒  
(通知者)

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出(通知)をします。

行 為 の 種 類				
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市		
	景 観 構 成 要 素			
	地 区			
	景 観 区			
	用 途 地 域		容 積 率	%
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日		
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日		
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
行 為 変 更 の 届 出 の 場 合 は、 当 初 届 出 の 年 月 日、変 更 の 内 容 及 び そ の 理 由				

備考 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

設 計 又 は 施 行 方 法	1 敷地面積			
	2 敷地の選定理由			
	3 堆積物の種類			
	4 堆積面積	m <sup>2</sup>		
	5 堆積の最高高さ	m		
	6 堆積する土地の外周線の敷地境界線からの距離	(最短部) m		
	7 堆積期間 (貯蔵期間)	年 月 日 から 年 月 日まで		
	8 跡地の整理計画	跡地の整理期間	年 月 日 から 年 月 日まで	
		跡地の整理方法		
	9 隣接地の現況			
	10 緑化措置及び樹木等の保全措置			
11 その他景観形成のため特に配慮した事項				

- 備考
- 1 堆積物の種類は、その具体的な名称を記載してください。
  - 2 跡地の整理方法は、詳細に記載してください。分かりにくい場合は、平面図等を添付してください。
  - 3 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
  - 4 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木材又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。

大津市景観計画区域内行為(行為変更)届出(通知)書(水面の埋立て又は干拓)  
(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒  
(通知者)

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出(通知)をします。

行 為 の 種 類				
行 為 の 場 所	所 在 地	大津市		
	景観構成要素			
	地 区			
	景 観 区			
	用 途 地 域		容 積 率	%
行 為 の 期 間	着 手 予 定 年 月 日	年 月 日		
	完 了 予 定 年 月 日	年 月 日		
設 計 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
工 事 施 行 者 の 住 所 及 び 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			
行 為 変 更 の 届 出 の 場 合 は、 当 初 届 出 の 年 月 日、変 更 の 内 容 及 び そ の 理 由				

備考 法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

設 計 又 は 施 行 方 法	1 水面の種類 及び水面面積	m <sup>2</sup>
	2 埋立干拓面積	m <sup>2</sup>
	3 埋立土量	m <sup>3</sup>
	4 隣接地の現況	
	5 工事の方法	
	6 跡地の利用目的	
	7 護岸の高さ	
	8 護岸の措置	
	9 緑化措置及び 樹木等の保全措置	
	10 その他景観形成のため 特に配慮した事項	

- 備考
- 1 水面の種類については、湖、河川、池、沼等と記載してください。
  - 2 隣接地の現況については、詳細に記載してください。分かりにくい場合は、写真を添付してください。
  - 3 工事の方法については、具体的に記載してください。
  - 4 跡地の利用目的については、宅地利用、観光利用、工場敷地等と記載してください。
  - 5 護岸の措置欄には、護岸の構造及び形態を記入してください。(例 間知石張り階段状護岸、石張りによる緩勾配護岸等)
  - 6 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹又はヨシ等の有無及びその保全措置を記入してください。



景観配慮事項届出書(建築物の建築等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出をします。

行 為 の 場 所	所 在 地	大津市			
	景 観 構 成 要 素				
	地 区				
	景 観 区				
	用 途 地 域				
	容 積 率				
眺 望 景 観 保 全 地 域					
重 要 眺 望 点 (計画地を眺望できるもの全て)					
建 物 の 概 要	行 為 の 種 類	新築 修繕	増築 模様替	改築 色彩の変更	移転
	建 物 用 途				
	最 高 高 さ				
	階 数				
景 観 の 保 全 方 針 (都市景観、自然景観、 眺望景観への配慮等)					

備考 1 法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。  
2 該当する にレを記入してください。

## 近景・中景への配慮事項

項 目	内 容	工夫や配慮した事項
形態・意匠	周辺景観との調和	
	屋根、壁面、 開口部等の意匠	
	屋上設備	
	屋上工作物	
色 彩	周辺景観との調和	
	屋根、壁面、 開口部等の色彩	
	屋上工作物等の色彩	
敷地内における位置	敷地内建築物等の配置	
	敷地境界線及び 道路境界から後退距離	
素 材	周辺景観との調和、 耐 久 性 等	
敷地の緑化措置	周辺景観との調和、 緑化措置の方法等	
樹木等の 保全措置	既存樹木の 保全方法、移植等	

重要眺望点名	
--------	--

眺望景観への配慮事項(眺望景観保全地域内に限る。)

項 目	工夫や配慮した事項
建築物等の高さ	
建築物等の形態	
建築物等の色彩	
広告物の高さ	
広告物の意匠等	
設 備	
そ の 他	

様式第9号(第4条関係)

景観配慮事項届出書(北部湖岸地域における建築物の建築等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出をします。

行 為 の 場 所	所 在 地	大津市			
	景 観 構 成 要 素				
	地 区				
	景 観 区				
	用 途 地 域				
	容 積 率				
眺 望 点 (計画地を中心に半径5キロメートル以内にあるもの)	北小松湖岸緑地 北小松駅 比良げんき村 近江舞子水泳場 近江舞子内湖 近江舞子駅 比良駅 青柳浜水泳場 松の浦水泳場 びわ湖パレイ駐車場 志賀駅 蓬萊駅 和邇駅 和邇浜水泳場 小野妹子公園 小野駅 その他( )				
建 物 の 概 要	行 為 の 種 類	新築 修繕	増築 模様替	改築 色彩の変更	移転
	建 物 用 途				
	最 高 高 さ				
	階 数				

景 観 の 保 全 方 針 (都市景観、自然景観、眺望景観への配慮等)	
--	--

- 備考 1 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。  
2 該当する にレを記入し、「その他」の場合は具体的な内容を記載してください。

## 近景・中景への配慮事項

項 目	内 容	工夫や配慮した事項
形態・意匠	周辺景観との調和	
	屋根、壁面、 開口部等の意匠	
	屋上設備	
	屋上工作物	
色 彩	周辺景観との調和	
	屋根、壁面、 開口部等の色彩	
	屋上工作物等の色彩	
敷地内における位置	敷地内建築物等の配置	
	敷地境界線及び 道路境界から後退距離	
素 材	周辺景観との調和、 耐 久 性 等	
敷地の緑化措置	周辺景観との調和、 緑化措置の方法等	
樹木等の 保全措置	既存樹木の 保全方法、移植等	

眺望点		
建築物の高さの基準評価		
前景(湖岸部)に樹林地がある場合	眺望点から建築物までの距離	m
	眺望点から樹林地までの距離	m
	建築物が樹冠から突出する見かけの高さ(a1)	mm
	樹林の見かけの高さ(b1)	mm
	(a1) ÷ (b1) =	/
	(a1) ÷ (b1) 1/3	適 否
前景に湖、背景に山並みがある場合	眺望点から建築物までの距離(c)	m
	眺望点から山稜までの距離(d)	m
	建築物が山並みを遮蔽する見かけの高さ(a2)	mm
	山並みの見かけの高さ(b2)	mm
	(a2) ÷ (b2) =	/
	(d) - (c) 5,000の場合 (a2) ÷ (b2) 1/4 (d) - (c) 5,000の場合 (a2) ÷ (b2) 1/2	適 否
山腹等から背景に湖面を俯瞰する場合	眺望点から建築物までの距離	m
	眺望点から湖面までの距離	m
	眺望点から対岸までの距離	m
	建築物が湖面を遮蔽する見かけの高さ(a3)	mm
	湖面の見かけの長さ(b3)	mm
	(a3) ÷ (b3) =	/
(a3) ÷ (b3) 1/3	適 否	
その他の場合		

## 眺望景観への配慮事項

項目	工夫や配慮した事項
建築物の高さ	
建築物の形態	
建築物の色彩	
広告物の高さ	
広告物の意匠等	
設 備	
そ の 他	

- 備考 1 この書類は眺望点ごとに作成してください。  
2 該当する にレを記入してください。

景観配慮事項届出書(工作物の建設等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出をします。

行為の場所	所在地	大津市			
	景観構成要素				
	地区				
	景観区				
	用途地域				
	容積率				
眺望景観保全地域					
重要眺望点 (計画地を眺望できるもの全て)					
工作物の概要	行為の種類	新設 修繕	増築 模様替	改築 色彩の変更	移転
	工作物種別				
	最高高さ				

景観の保全方針 (都市景観、自然景観、 眺望景観への配慮等)	
--------------------------------------	--

- 備考 1 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。  
2 該当する にレを記入してください。

近景・中景への配慮事項

項目	工夫や配慮した事項
敷地内における位置	
形態・意匠	
色 彩	
素 材	
敷地の緑化措置	
樹木等の保全措置	



重要眺望点名	
--------	--

眺望景観への配慮事項(眺望景観保全地域内に限る。)

項 目	工夫や配慮した事項
工作物等の高さ	
工作物等の形態	
工作物等の色彩	
広告物の高さ	
広告物の意匠等	
設 備	
そ の 他	

景観配慮事項届出書(北部湖岸地域における工作物の建設等)

(第1葉)

年 月 日

(あて先)  
大津市長

届出者 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

代理人 住 所 〒

氏 名 印

電話番号

大津市景観計画区域内における行為(行為変更)について、次のとおり届出をします。

行為の場所	所在地	大津市			
	景観構成要素				
	地区				
	景観区				
	用途地域				
	容積率				
眺望点 (計画地を中心に半径5キロメートル以内にあるもの)	北小松湖岸緑地 北小松駅 比良げんき村 近江舞子水泳場 近江舞子内湖 近江舞子駅 比良駅 青柳浜水泳場 松の浦水泳場 琵琶湖パレイ駐車場 志賀駅 蓬萊駅 和邇駅 和邇浜水泳場 小野妹子公園 小野駅 その他( )				
工作物の概要	行為の種類	新設 修繕	増築 模様替	改築 色彩の変更	移転
	工作物種別				
	最高高さ				

景観の保全方針 (都市景観、自然景観、眺望景観への配慮等)	
----------------------------------	--

- 備考 1 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。  
2 該当する にレを記入してください。

近景・中景への配慮事項

項目	工夫や配慮した事項
敷地内における位置	
形態・意匠	
色 彩	
素 材	
敷地の緑化措置	
樹木等の保全措置	

## (第3葉)

眺望点		
工作物の高さの基準評価		
前景(湖岸部)に樹林地がある場合	眺望点から工作物までの距離	m
	眺望点から樹林地までの距離	m
	工作物が樹冠から突出する見かけの高さ(a1)	mm
	樹林の見かけの高さ(b1)	mm
	(a1) ÷ (b1) =	/
	(a1) ÷ (b1) 1/3	適 否
前景に湖、背景に山並みがある場合	眺望点から工作物までの距離(c)	m
	眺望点から山稜までの距離(d)	m
	工作物が山並みを遮蔽する見かけの高さ(a2)	mm
	山並みの見かけの高さ(b2)	mm
	(a2) ÷ (b2) =	/
	(d) - (c) 5,000の場合 (a2) ÷ (b2) 1/4 (d) - (c) 5,000の場合 (a2) ÷ (b2) 1/2	適 否
山腹等から背景に湖面を俯瞰する場合	眺望点から工作物までの距離	m
	眺望点から湖面までの距離	m
	眺望点から対岸までの距離	m
	工作物が湖面を遮蔽する見かけの高さ(a3)	mm
	湖面の見かけの長さ(b3)	mm
	(a3) ÷ (b3) =	/
(a3) ÷ (b3) 1/3	適 否	
その他の場合		

## 眺望景観への配慮事項

項目	工夫や配慮した事項
工作物の高さ	
工作物の形態	
工作物の色彩	
広告物の高さ	
広告物の意匠等	
設 備	
そ の 他	

- 備考 1 この書類は眺望点ごとに作成してください。  
2 該当する にレを記入してください。